ALMETAX

第55期　第2四半期

中間報告書

平成30年4月1日から平成30年9月30日まで

アルメタックス株式会社

証券コード:5928

株主の皆様へ

取締役会長
平林　文明

代表取締役社長兼社長執行役員
小原　肇

Index

page 1 株主の皆様へ
4 業績の推移
5 決算事項
7 Topics
9 株式の状況
10 会社の状況

株主の皆様におかれましては、平素は当社事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、ここに第55期第2四半期（中間）（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）の事業のご報告を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申しあげます。

■経営成績及び財政状態

経営成績

当第2四半期累計期間（自　平成30年4月1日　至　平成30年9月30日）における国内住宅建材市場は、低水準にある住宅ローン金利や政府による住宅取得促進政策の実施にもかかわらず、新設住宅着工戸数が弱含みで推移し、リフォーム市場にも活況が見られず、本格的な市場の回復を見るにはいたりませんでした。

このような状況のなか、当第2四半期累計期間における当社の経営成績は、主力製品である新設戸建住宅用建材については、受注が伸び悩み、低調に推移いたしました。リフォーム用住宅建材についても、前年同期の受注に大きく寄与していた住宅ストック循環支援補助金の交付が前期中に終了したことにより、低調に推移いたしました。また、利益面については、費用の削減や生産の改善等による原価の低減に努めましたが、売上高減少にともなう収益の減少や前年下期に行った関東工場への省人化設備の導入、滋賀工場への大型断熱試験装置の導入等による固定費の増加を補うには至りませんでした。

その結果、売上高は、53億6千7百万円（前年同期59億1千1百万円，　9.2%減）となりました。

利益面については、営業利益で△4千8百万円（前年同期2億4百万円）、経常利益で2千1百万円（前年同期2億7千3百万円，　92.1％減）、四半期純利益は8百万円（前年同期1億8千4百万円，　95.7％減）となり、前年同期に比べ減収減益となりました。

財政状態

資産合計は、前事業年度末に比べて1億1千9百万円減少し、116億1百万円となりました。

これは、主に現金及び預金が5千6百万円増加したこと、受取手形（電子記録債権含む）及び売掛金が1億9千2百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べて3千3百万円減少し、24億2千1百万円となりました。

これは、主に支払手形及び買掛金が4千9百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べて8千5百万円減少し、91億7千9百万円となりました。

これは、主に当四半期純利益8百万円の計上による増加及び前期期末配当金6千1百万円の支払いによる減少の差引きにより利益剰余金が5千3百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が3千2百万円減少したこと等によるものであります。

配当の状況について

当期の中間配当金につきましては、6円とさせていただきました。

現在、期末配当金につきましても、6円と予定しております。年間配当金は、中間配当金と合わせて、12円とする予定です。

株主の皆様におかれましては、引続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

■経営方針

会社の経営の基本方針

当社は、「健康」「快適」「環境共生」をキーワードに、高品質の住まいづくりに寄与し、創造性豊かな住宅建材製品を市場に提供することを通じて、創業以来CS（お客様満足度）の向上を基本として経営を進めてまいりました。

今後ともお客様の満足を通じて事業の成長と企業価値の最大化を目指すとともに、CSR（企業の社会的責任）を前面に掲げ、株主の皆様やお客様の期待に応えるとともに、地域社会や地球環境に貢献できることを基本理念に取り組んでまいります。

会社の利益配分に関する基本方針

当社は、一貫して株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題のひとつとして位置付けております。配当につきましては安定配当を基本とし、業績に応じた配当政策を実施してまいります。

また、内部留保資金につきましては、経営体質の一層の強化並びに将来の事業展開に充当する方針です。

中長期的な会社の経営戦略

当社は本年、平成33年3月期を最終年度とし、売上高120億円・営業利益率5%の達成を目指す3ヵ年の中期経営計画を発表いたしました。

営業戦略では、当社コア製品であるプレハブ住宅向け建材の販売を堅持し、高性能窓・大開口窓の開発により、1棟当たりの売上金額の増加を図るほか、新規取引先の獲得や当社オリジナルの高付加価値製品の開発も進めます。

製造戦略では、昨秋約3億円を投資した省人化生産ラインの導入経験をもとに、さらなる省人化により業務の効率化を進めます。3ヵ年で7億円程度の投資を検討しております。

情報処理戦略では、製品の企画から製造・保守・廃棄までのライフサイクル全般にわたる情報の一元化を図るべく、PLMシステムの導入を進めます。情報処理の効率化により、間接部門の省人化、生産性・品質の向上が可能となります。

財務戦略では、借入金等の有利子負債を生じさせることなく、安定的な現預金による設備投資や新製品開発等への積極的な投資を行います。

会社の対処すべき課題

住宅建材産業を取り巻く環境は、社会構造の変化、新築住宅市場の縮小などで競争が激化するなど大きな変革の時期を迎えています。このような事業環境の変化に対応し、新たな成長を遂げるために、引続きお客様指向の新製品開発による受注の拡大を図るとともに、販売体制の充実、コスト構造の改革に抜本的に取り組んで経営体質の強化と業績の向上に努めてまいります。

環境に関する方針

当社は全ての事業活動において、環境共生活動を経営の重要課題として認識し、全社をあげて地球環境の保全に積極的に取り組んでおります。基本姿勢として、

(1) 全ての事業活動において法規制及び自ら同意したその他の要求事項を遵守し、よりよい環境保全の維持向上と汚染の予防に努めます。

(2) 全社をあげて環境負荷低減に配慮した活動を行うため、環境マネジメントシステムの継続的な改善を行うとともに、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減・リサイクルにかかわる目標を設定し、継続的な改善活動に積極的に取り組みます。

(3) 企画、開発・設計、購買、生産、物流、使用、廃棄に至る製品の全ての段階にわたり環境に配慮し、的確に対応します。

(4) 環境教育、社内広報活動を通じて、全従業員に環境方針並びに地球環境の大切さを周知徹底するとともに、社会や地域との連携を密にして環境保全活動にかかわる情報開示を行い、一人一人が、自ら環境保全活動を遂行できるよう、啓発と支援を行います。

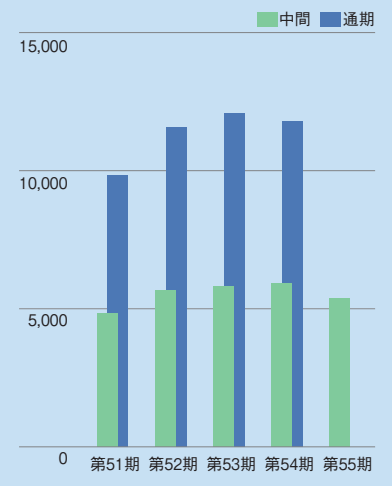
■業績の推移

	第51期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	第52期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	第53期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで	第54期 平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	第55期第2四半期(中間) 平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで
売上高 (千円)	9,841,685	11,561,721	12,064,153	11,779,987	5,367,797
営業利益 (千円)	235,914	392,654	445,569	285,694	△ 48,995
経常利益 (千円)	313,174	463,309	523,772	381,557	21,533
当期純利益 (千円)	198,750	305,187	352,271	180,211	8,009
1株当たり当期純利益 (円)	19.29	29.61	34.18	17.49	0.78
総資産 (千円)	10,659,170	11,060,337	11,704,244	11,721,137	11,601,401
純資産 (千円)	8,506,554	8,731,595	9,108,800	9,265,894	9,179,908
1株当たり純資産 (円)	825.41	847.25	883.89	899.14	890.79
従業員数(名)	434	420	410	409	412

(注) 1. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数に基づき、1株当たり純資産は期末発行済株式総数に基づき、算出しております。
2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号　平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、前事業年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

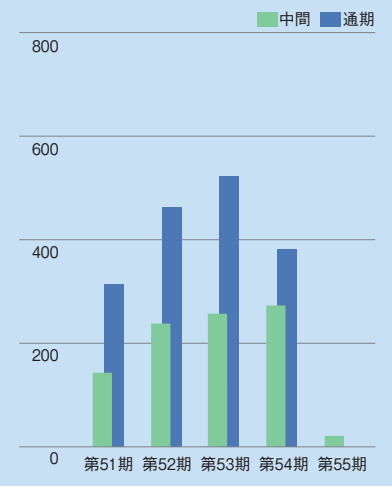
■売上高

(単位:百万円)



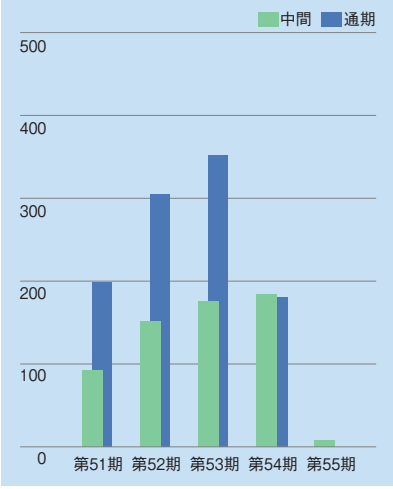
■経常利益

(単位:百万円)



■当期純利益

(単位:百万円)



■決算事項

第2四半期(中間)貸借対照表(要約)

●資産の部

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日現在)	当第2四半期会計期間 (平成30年9月30日現在)
流動資産	5,631,377	5,548,165
現金及び預金	1,296,648	1,353,638
受取手形(電子記録債権含む)及び売掛金	3,539,450	3,347,041
たな卸資産	647,394	659,549
その他	150,892	190,780
貸倒引当金	△ 3,008	△ 2,844
固定資産	6,089,760	6,053,235
有形固定資産	3,345,343	3,284,506
建物	963,969	973,312
土地	1,494,526	1,494,526
その他	886,847	816,667
無形固定資産	52,413	116,646
投資その他の資産	2,692,003	2,652,082
投資有価証券	1,511,108	1,579,704
関係会社株式	1,060,568	950,508
その他	128,474	130,016
貸倒引当金	△ 8,148	△ 8,148
資産合計	11,721,137	11,601,401

●負債の部

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日現在)	当第2四半期会計期間 (平成30年9月30日現在)
流動負債	1,890,682	1,859,760
支払手形及び買掛金	1,270,909	1,221,103
未払法人税等	44,015	28,712
賞与引当金	148,000	154,000
製品保証引当金	102,664	82,532
その他	325,092	373,410
固定負債	564,560	561,732
退職給付引当金	142,518	153,064
その他	422,042	408,668
負債合計	2,455,243	2,421,492

●純資産の部

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日現在)	当第2四半期会計期間 (平成30年9月30日現在)
株主資本		
資本金	2,160,418	2,160,418
資本剰余金	2,584,575	2,584,575
利益剰余金	4,038,449	3,984,627
自己株式	△ 399,079	△ 399,085
株主資本合計	8,384,364	8,330,535
評価・換算差額等	881,529	849,372
その他有価証券評価差額金	961,543	929,386
土地再評価差額金	△ 80,013	△ 80,013
純資産合計	9,265,894	9,179,908
負債・純資産合計	11,721,137	11,601,401

第2四半期累計期間（中間）損益計算書（要約）

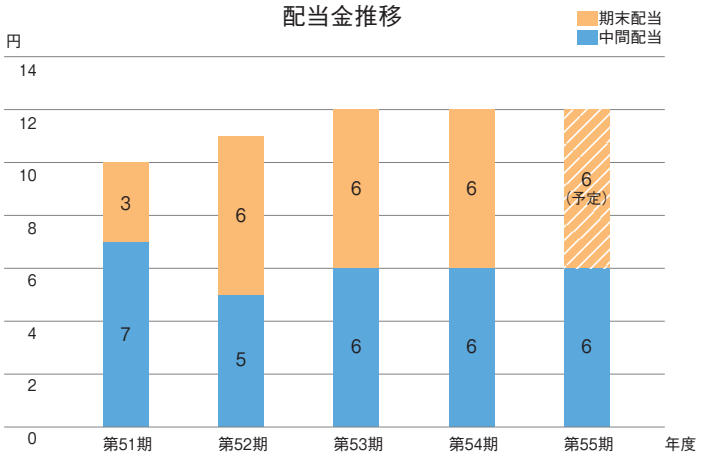
（単位：千円）

	前第2四半期累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）	当第2四半期累計期間（自平成30年4月1日 至平成30年9月30日）
売上高	5,911,885	5,367,797
売上原価	4,770,892	4,512,177
販売費及び一般管理費	936,585	904,614
営業利益	204,406	△ 48,995
営業外収益	70,569	71,175
営業外費用	977	646
経常利益	273,999	21,533
特別利益	―	365
特別損失	234	4,229
税引前四半期（中間）純利益	273,764	17,669
法人税、住民税及び事業税	75,700	8,855
法人税等調整額	13,212	805
四半期（中間）純利益	184,852	8,009

第2四半期（中間）キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）	当第2四半期累計期間（自平成30年4月1日 至平成30年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	192,733	279,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 171,366	△ 160,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 62,784	△ 62,078
現金及び現金同等物の増加額（△減少額）	△ 41,418	56,989
現金及び現金同等物の期首残高	1,516,908	1,296,648
現金及び現金同等物の期末残高	1,475,489	1,353,638



Topics

個性豊かな窓。
住宅との調和。
暮らしの可能性が広がります。

アイデアとデザイン、そして環境共生を加えた機能的なアルミニウム建材製品。
これからも「今までになかった」をコンセプトに新たな製品を提供し続けます。

樹脂・アルミフリップウインドー

樹脂・アルミ
スーパーディープサッシ

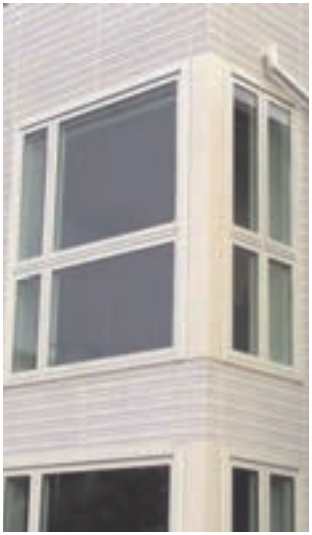
樹脂・アルミスイングfサッシ

樹脂・アルミたてすべり出し連続窓

樹脂・アルミヴィスタビューサッシ

樹脂・アルミたてすべり出しFix窓

アンティーク室内建具



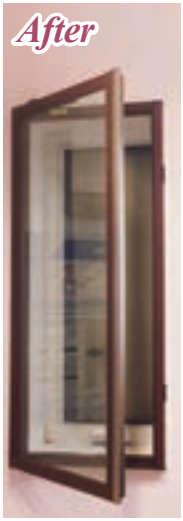
樹脂・アルミスイングFixサッシ
コーナータイプ

内開きタイプが登場

あるまど シリーズ 内窓

既存の窓に内窓を付けるだけの「簡単リフォーム」。
従来の引違いタイプに加え、新たに内開きタイプが登場しました。
住まいの断熱性が大幅にアップし、冷暖房費を抑えて省エネに貢献します。さらに、結露やカビ発生の抑制、気になる室内外の音の遮断など、暮らしに快適なさまざまな効果も発揮します。

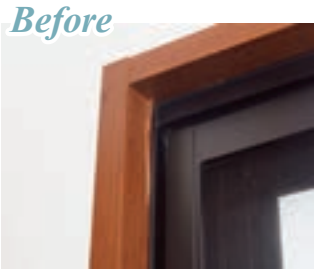
内開きタイプ



引違いタイプ

額縁 リフレッシュ材

リフォーム工事の際、既存額縁の傷や化粧シート剥がれ等が多く見受けられます。
この額縁リフレッシュ材により、内壁を取り壊さず、既存額縁をカバーすることで簡単に美しくリフレッシュできます。



■株式の状況

●株式の総数

発行可能株式総数	37,000,000株
発行済株式の総数	11,912,515株

●資本の額

資本金	2,160,418,283円

●株主（平成30年9月30日現在）

株主数	2,445名

●大株主（上位10位）

株主名	所有株式数(株)	所有比率(%)
積水ハウス株式会社	3,740,447	36.30
積水化学工業株式会社	703,910	6.83
アルメタックス従業員持株会	451,186	4.38
遠山　和子	251,000	2.44
鈴木　信幸	122,000	1.18
株式会社みずほ銀行	121,583	1.18
株式会社三菱UFJ銀行	121,574	1.18
石川　晋	114,000	1.11
カネエム工業株式会社	100,000	0.97
第一生命保険株式会社	100,000	0.97

(注) 1. 所有比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 上記のほか、当社所有の自己株式1,607,207株
(発行済株式総数に対する所有株式数の割合13.49%)があります。

●株主メモ

上場金融商品取引所	東京証券取引所　市場第2部
証券コード	5928
単元株式数	100株
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日
公告の方法	電子公告とし当社ホームページ(http://www.almetax.co.jp/)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031

■株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

■特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

■会社の状況

●取締役並びに執行役員（平成30年9月30日現在）

取締役会長	平林文明
代表取締役社長兼社長執行役員	小原肇
取締役（社外取締役）	金升卓彌
取締役（社外取締役）	濵岡峰也
取締役兼専務執行役員（生産部門担当）	矢田肇
取締役兼専務執行役員（建材営業部門担当兼建材第一営業部長）	村治俊哉
取締役兼常務執行役員（管理部長）	清家由和
取締役兼常務執行役員（経理部長）	生川聖一
常務執行役員（建材第二営業部長）	曽根和幸
執行役員（生産管理部長）	伊室芳嗣
執行役員（大阪設計部長）	中西昭夫
執行役員（滋賀工場長）	山元秀和
執行役員（東京設計部長）	中川智
執行役員（総務部長）	安藤勇二

●監査役（平成30年9月30日現在）

常勤監査役	松原泰稚
監査役（社外監査役）	濵部祐一
監査役（社外監査役）	田中善秀

●会社の概況

商号	アルメタックス株式会社
設立	昭和44年11月
事業内容	住宅用建材の製造・販売
ホームページ	http://www.almetax.co.jp/
本社	〒531-6120 大阪市北区大淀中1丁目1番30号 （梅田スカイビル タワーウエスト20階） TEL（06）6440-3838
東京支店	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号 （西新宿KFビル4階） TEL（03）5330-3181

●主要工場

滋賀工場
滋賀県栗東市
下鈎字富寿959-6
TEL（077）552-3181

関東工場
茨城県古河市丘里15-1
TEL（0280）98-1231

山口工場
山口県山口市
鋳銭司字上竜山3694
TEL（083）986-3737

静岡工場
静岡県掛川市大坂4214-2
TEL（0537）72-6730

栗東資源循環センター
滋賀県栗東市
六地蔵145-19
TEL（077）552-3565

東北センター
宮城県加美郡色麻町
大原217-14
連絡先（関東工場）
TEL（0280）98-1231

アルメタックス株式会社
本　　社　〒531-6120 大阪市北区大淀中1丁目1番30号（梅田スカイビル タワーウエスト20階） TEL（06）6440-3838
東京支店　〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号（西新宿KFビル4階） TEL（03）5330-3181

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C022915
www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK

この冊子は、FSC®認証紙と、
環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。